

## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月29日

上場会社名 株式会社カワタ 上場取引所

東

コード番号 6292

URL http://www.kawata.cc/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長

取締役執行役員

(氏名) 白井 英徳 (氏名) 白石 亙

(TEL) 06-6531-8211

問合せ先責任者 (役職名)

管理部門統括

四半期報告書提出予定日

平成28年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

: 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

#### (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	in in	営業利	益	経常利	益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	4, 108	△2. 3	219	△25.7	172	△40.5	69	△63.0
28年3月期第1四半期	4, 206	8. 1	296	55. 3	289	67. 3	187	112. 5
(注) 包括利益 29年3月期	第1四半期	△125百7	5円(9	%) 28年:	3 日期第1四	半期	208百万円(	<u>_%)</u>

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
29年3月期第1四半期	9. 81	_
28年3月期第1四半期	26. 53	_

#### (2) 連結財政状態

( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	18, 440	7, 626	40. 6
28年3月期	18, 424	7, 800	41. 5
(会士) 士二次 1 00 - 0 - 0	HR 65 4 - 14 HR 7 400	^^_	

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 7,489百万円

28年3月期 7,653百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	_	5. 00	_	7. 00	12. 00
29年3月期	_				
29年3月期(予想)		6. 00	_	6. 00	12. 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利	益	経常利	益	親会社株主 する当期約		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8, 500	△6.5	255	△57. 7	210	△65. 2	130	△84. 3	18. 36
通期	17, 300	△1.3	600	△18.8	510	△27.9	320	△59.4	45. 19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名) 、除外 —社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

## (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	7, 210, 000株	28年3月期	7, 210, 000株
29年3月期1Q	128, 216株	28年3月期	128, 216株
29年3月期1Q	7, 081, 784株	28年3月期1Q	7, 082, 552株

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1)経営成績に関する説明

世界経済は緩やかな回復基調ではありますが、テロや紛争の地政学的リスク等もあり、次第に不透明な状況となってきました。先進国におきましては、欧州における英国のEU離脱問題、米国の利上げによる影響等、先行きに対する懸念が存在しております。一方、中国をはじめとする新興国の経済成長率も先進国と比較すると高いものの、その拡大テンポは一段と緩やかになっております。

わが国経済は、前年度後半より円高・株安傾向が進み、輸出や生産に足踏み感がみられるようになり、企業収益や業況判断も悪化しつつあります。また、設備投資の動向を知るうえで先行指標の一つである機械受注統計の推移を見ても、製造業の機械受注額は、平成27年 7~9月は1兆583億円(前年同期比1.1%減)、10~12月は1兆266億円(前年同期比3.1%減)、平成28年 1~3月は1兆1,677億円(前年同期比4.3%増)と横ばいでありましたが、4月は3,329億円、5月は3,115億円と、足元では減少傾向となっております。

このような環境下、当社グループは、プラスチック成形関連のコアビジネスにおきまして、品質の向上、納期の確守、新製品の開発等、競争力強化によるマーケットシェアの拡大を図るとともに、電池、食品、化粧品等の新規販売分野の開拓・拡大に注力してまいりました。

この結果、日本におきまして前年度後半に受注した電池や電子部品関連の大型案件が寄与したものの、中国や 東南アジアにおける前年半ば以降の急速な景気減速に伴う汎用品の出荷減少の影響が大きく、売上高は前年同期 比9千7百万円減(同2.3%減)の41億8百万円となりました。

損益面では、材料費を中心とした原価低減に努めましたが、売上高の減少に伴う売上総利益の減少に加えて、中国における減価償却費等の経費の増加等により、営業利益は前年同期比7千6百万円減(同25.7%減)の2億1千9百万円となり、更に急速な円高に伴う為替差損の発生等により、経常利益は前年同期比1億1千7百万円減(同40.5%減)の1億7千2百万円となりました。

特別損益では1百万円以上の発生科目は無く、法人税、住民税及び事業税1億8百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比1億1千8百万円減(同63.0%減)の6千9百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、受取手形及び売掛金が減少しましたが、現金及び預金、たな卸資産が増加したこと等により2億4千3百万円増加し、129億5千万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べて、建物及び構築物、投資有価証券が減少したこと等により、2億2千7百万円減少し、54億8千9百万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1千6百万円増加し、184億4千万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、未払金、未払法人税等が減少しましたが、支払手形及び買掛金、短期借入金が増加したこと等により3億1千2百万円増加し、66億6千9百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べて、長期借入金、退職給付に係る負債が減少したこと等により1億2千1百万円減少し、41億4千4百万円となりました。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1億9千万円増加し、108億1千4百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、利益剰余金が増加しましたが、為替換算調整勘定が減少したこと等により1億7千4百万円減少し、76億2千6百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は全体としては緩やかな回復基調ではあるものの、中国経済の減速や英国のEU離脱による影響、テロや紛争等の地政学的リスクもあり、不透明感が増しております。わが国経済も、世界経済の減速や急激な円高・株安に伴う企業業績の悪化が懸念される状況であります。

当社グループにおきましては、コアビジネスにおける更なる競争力強化、グループ内での連携強化、新規販売分野・地域の開拓・拡大のスピードアップ等、重点施策を着実に実行し年度計画の達成に注力してまいります。 現時点におきましては、平成28年5月13日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 (会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額はありません。

# 3. 四半期連結財務諸表

# (1) 四半期連結貸借対照表

	<b>岩木什人利左</b> 库	(単位:千円
	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 962, 538	4, 354, 9
受取手形及び売掛金	6, 186, 333	5, 862, 8
商品及び製品	739, 258	583, 9
仕掛品	536, 921	712, 0
原材料及び貯蔵品	928, 418	1, 015, 6
その他	385, 159	450, 0
貸倒引当金	△31, 144	△28, 5
流動資産合計	12, 707, 484	12, 950, 9
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	2, 692, 796	2, 567, 9
土地	1, 236, 683	1, 236, 6
その他(純額)	703, 428	661, 8
有形固定資産合計	4, 632, 909	4, 466, 4
無形固定資産		
のれん	39, 806	31, 8
その他	384, 842	362, 8
無形固定資産合計	424, 648	394, 6
投資その他の資産		
その他	661, 797	630, 7
貸倒引当金	△2, 158	$\triangle 2$ , (
投資その他の資産合計	659, 639	628, 7
固定資産合計	5, 717, 196	5, 489, 8
資産合計	18, 424, 681	18, 440, 7
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 077, 634	2, 338, 0
短期借入金	1, 882, 316	2, 343, 7
1年内償還予定の社債	320, 000	320, 0
未払法人税等	273, 954	144, 1
製品保証引当金	183, 737	180, 3
役員賞与引当金	41, 930	4, 9
その他	1, 577, 886	1, 338, 8
流動負債合計	6, 357, 459	6, 669, 9
固定負債		
社債	500, 000	500, 0
長期借入金	2, 544, 228	2, 485, 9
役員退職慰労引当金	189, 504	193, 2
退職給付に係る負債	721, 819	691, 1
その他	310, 702	274, 3
固定負債合計	4, 266, 256	4, 144, 6
負債合計	10, 623, 716	10, 814, 6

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	977, 142	977, 142
資本剰余金	1, 069, 391	1, 069, 391
利益剰余金	5, 013, 383	5, 033, 277
自己株式	△43, 659	△43, 659
株主資本合計	7, 016, 257	7, 036, 152
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	89, 034	70, 875
為替換算調整勘定	547, 839	382, 780
その他の包括利益累計額合計	636, 873	453, 655
非支配株主持分	147, 834	136, 305
純資産合計	7, 800, 965	7, 626, 113
負債純資産合計	18, 424, 681	18, 440, 746

# (2)四半期連結損益及び包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間	(単位:千円) 当第1四半期連結累計期間
	(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
売上高	4, 206, 330	4, 108, 947
売上原価	2, 776, 588	2, 849, 974
売上総利益	1, 429, 741	1, 258, 973
販売費及び一般管理費	1, 133, 601	1, 038, 974
営業利益	296, 140	219, 999
営業外収益		
受取利息	3, 217	1, 944
受取配当金	3, 653	3, 732
保険解約返戻金	230	3, 464
その他	8, 838	6, 192
営業外収益合計	15, 939	15, 333
営業外費用	•	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
支払利息	17, 445	24, 824
為替差損	<u> </u>	33, 997
その他	4, 974	4, 021
営業外費用合計	22, 419	62, 843
経常利益	289, 661	172, 489
特別利益	·	
固定資産売却益	665	29
投資有価証券売却益	_	650
特別利益合計	665	679
特別損失		
固定資産除売却損	414	475
特別損失合計	414	475
税金等調整前四半期純利益	289, 912	172, 693
法人税、住民税及び事業税	84, 458	108, 615
法人税等調整額	15, 316	△499
法人税等合計	99, 775	108, 116
四半期純利益	190, 137	64, 577
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	187, 904	69, 466
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配 株主に帰属する当期純損失 (△)	2, 233	△4, 889
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24, 394	△18, 159
為替換算調整勘定	△6, 177	△171, 697
その他の包括利益合計	18, 217	△189, 856
四半期包括利益	208, 354	△125, 279
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	204, 855	△113, 750
非支配株主に係る四半期包括利益	3, 498	△11, 528

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。